

日 付	令和7年4月30日(水)
担当所属	山梨県立北杜高等学校
担当者名	教頭 坂本 篤
連絡先	0551-20-4025 (内線 200)

『 田植え体験実習 』

総合学科1年生 科目「産業社会と人間」
総合学科3年生 選択科目「作物」

本校、総合学科では、次のとおり田植え体験実習を実施いたします。

- 1 目的 ・田植えを通して自然体験による勤労意識を学ぶ。
・日本の稲作文化を体験から学ぶ。
・食糧生産の必要性和水田の持つ役割、自然の尊さを学ぶ。
- 2 日時 令和7年5月13日(火) 5・6校時 13:30~15:00
(小雨決行 *予備日は設けません)
- 3 対象 総合学科1年生 科目「産業教育と人間」96名
総合学科3年選択科目「作物」29名(教員の指導をサポート)
- 4 場所 第1号水田(校舎西側)

生徒たちは水田に裸足で入り、苗を手植えします。初めて経験する田植えに発見や感動、また協力する大切さを実体験から学びます。

<歴史>

峡北農学校がこの地に創設された大正4年、周囲は桑畑と水田しか無かったそうです。時代が変わり当時の面影が無くなっていく中、本校の水田はその当時のまま残っており、田植え実習も当時から続く伝統的な行事です。

田植えする品種は、もち米の「こがねもち」です。

水田は24aあり、約1,200kg(30kg袋で40袋)を収穫の見込みです。今年、収穫したもち米は、11月15日(土)に『本校創立110周年記念行事』にて、参加者に“赤飯”として配付する予定です。

取材いただけますよう、お願いいたします。

担当	総合学科主任 渡邊 清美
電話	0551(20)4025 内線 520